

「さんざん光、灯してくれてありがとう」 ～party is over～

県立神戸高等学校長
新谷 浩一

○ 神戸高校創立記念式典のあとで

5月1日、創立記念祭初日のイベントとなる創立記念式典が演劇部の公演とともに盛会に終わり、午後は翌日からの文化祭の準備。自治会や園遊会総務をはじめ、生徒全員が慌ただしく動きまわるなか、華道部が校長室の生け花を新しいものに変えてくれました。中央に鮮やかなピンクのガーベラ。「記念祭らしく華やかにしてみました」とのこと。

校長室がとても華やかになりました。いつもありがとう。

迎えた2日。あいにくの雨模様でしたが、オープニングセレモニーが行われた講堂は熱気に溢れていました。華やかなファンファーレが開会を告げたあとが、私の出番です。



おはようございます。いよいよ、創立記念祭2日目の開幕です。

自治会の皆さん、園遊会総務の皆さん、本当によく頑張りました。何度も何度も議論を重ねて、考えに考え抜いて、潜ぎ着けることができた、この創立記念祭です。感慨深いですね。文化部や委員会、有志の皆さん、舞台は整いました。これまでの活動の成果はしっかりと披露できそうですか。頑張ってくださいね。

テーマは『L u m o s (ルーモス)』です。小説『ハリー・ポッター』のなかで、杖に明かりを灯して暗闇を照らすというもっともシンプルな魔法です。そこかしこに暗闇のある現代社会。そのあちこちに神高生が明かりを届けることができれば、世の中はよりあたたかく、より優しいものになるかもしれません。その効果は絶大ですよ。世の中を明るくしてください。よろしくお願いしますね。

最後になりましたが、ここまで、それぞれの立場で本当によく頑張ってくれた生徒諸君、ご指導いただいた先生方に心から感謝し、創立記念祭のこの3日が、皆さんにとって、とても大切な楽しい思い出となるようお願いしながら、開会の挨拶とします。さんざん光、灯しちゃってくださいね。

自治会長からは「楽しみましょう」と明るい言葉。フリートーキングを重ね、これまで精いっぱい走り回っていましたものね。感慨無量ですよ。迎える文化祭初日の5月2日は校内祭。私の目標はひとつでも多くの文化部の活動を見ることでしたので、とりあえず講堂でのステージ発表に集中することにしました。運動部の活動は放課後、たまに見せていただいています。文化部はまだ活動を見たことのない部もありましたので…。



さあ、いよいよスタート。吹奏楽部の演奏はこの日も素晴らしいものでした。財田先生の情熱的な指揮はいつも心ひかれますし、学生指揮者も実に躍動的な指揮を見せてくれました。弦楽部の演奏には心が安らぎましたし、管弦楽の時間もよかったですね。山本先生のシャープな指揮を見せていただきましたし、『威風堂々』は私自身、とても好きな曲なのです。

演劇部は前日とは違い、コントと朗読を組み合わせることで幅の広さを見せてくれました。箏曲部の『虹色の風』は情緒溢れる旋律がきれいでした。と、ここで来客あり。私の初日は幕を閉じました。



文化祭2日目の5月3日は一般祭。実に多くの方に来ていただくことができました。数にして3500人。凄い集客力です。多くの飲食ブースに行列ができていました。準備に精を出した甲斐がありましたね。運動部によるチャレンジコーナーも長蛇の列でした。





この日、私が最初に見せていただいたのはエレクトーン部が起源という、歴史ある電子オルガン部のステージ。観客の皆さんに拍手を求める一体感がいい感じです。

演劇部も見せていただきました。この日は記念式典のあとに披露してくれた『ゴジラと少女の恋物語』の再演。顧問の永田先生からは「2度も見てくれるんですか」と驚かれましたが、初日は講堂の最後方でしか見られなかったのです。だから「表情をもっと見たいな」なんて思って前の方の座席に座りました。

これは大正解でした。大団円の直前のゴジラの独白、少女やよいさんの独白は、表情と声ともに迫力があり、心に響きました。あらためて見せていただき、本当に良かったです。

合唱部は無伴奏合唱や混声合唱などを取り混ぜながら、いつもながらのきれいなハーモニーを聴かせてくれました。個人的にはこの日も『きみ歌えよ』を歌ってくれたので私は大満足でした。なお、ステージ発表ではタイミングがあわず放送部の発表と、有志の個人出演とを見逃してしまったのはとても心残りでした。



さて、他にも心に残ったシーンをふたつみつ。いつもお世話になっているPTAの方で構成されたコーラス部の皆さん。教室で『サリマライズ』など数曲を歌ってくれました。実に神戸高校らしい光景です、胸に沁みました。文化祭に花を添えていただき感謝です。また、かるた部の着物姿も校内に文化の香りをもたらしてくれました。これも感謝です。

そうそう、宝塚階段を用いてサプライズ的に披露された合唱部男子部員による無伴奏合唱も実によかったですね。その見事さに吸い寄せられるように集まった方々から拍手喝采でした。さらに昼下りのグラウンドで繰り広げられた吹奏楽部によるマーチングも迫力あるもので、これも拍手喝采でした。

実に見どころの多い2日間の文化祭。でも、楽しい時間はあっという間に過ぎるもので、いよいよエンディング。クロージングセレモニーの挨拶を、との依頼もありましたので、私はこんなメッセージを送らせてもらうことにしました。



お疲れさまでした。楽しみましたか。ごく控えめに言って、とても素敵でとても素晴らしい文化祭でした。さあ、スローガンは「L u m o s (ルーモス)」。光を届けること、できましたか。

あなたの活躍を見て、あなたの友達の心に光は灯ったことでしょう。
あなたの活躍を見て、ご近所の方は「近くに神戸高校があってよかった」、そう思ったことでしょう。
あなたの活躍を見て、中学生や小さな子どもたちは、「神戸高校生になりたいな」そう思ったことでしょう。
そして、あなたの活躍を見て、お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんは、
「この子が生まれてきてよかった。ここまで大きく育ってよかった」そう思ったことでしょう。

いくつも光、灯しちゃいましたね。皆さんの心にも光、灯りましたか。
たくさん苦労もしましたね。つらいこともあったかもしれません。
それも含めて、一心に取り組む皆さんは輝いていました。

お蔭で僕の心にもたくさん光が灯りました。
自治会の皆さん、園遊会総務の皆さん、文化部や委員会など含めて神戸高校の生徒の皆さん、そして支えてくださった先生方、いい文化祭を本当にありがとうございました。
そんな感謝の言葉をもって僕からの閉会の挨拶とします。



そうそう、閉会後の片づけもお疲れさまでした。廊下で1人、箒で掃き掃除をしてくれている生徒も見かけました。2年生諸君は、最後の最後まで素敵なロールモデルを見せてくれたと思います。
さて、最後になりましたが、ご来場していただいた皆様方にも、この場をお借りしてお礼申し上げます。楽しい時間をともにさせていただき、ただただ感謝です。本当にありがとうございました。

